

2024年4月9日(火)

新たな門出を祝して ～言葉を大切にしよう～

先週末の6日(土曜日)の始業式に続いて、昨日8日(月曜日)には午前には高校生、午後には中学生の入学式を挙行いたしました。それぞれ37期生99名、40期生142名が新しい第一歩を踏み出し、校地を取り巻く満開の桜も新入生の門出を祝っています。

また、4月からは、7名の専任教諭と6名の非常勤の先生方が着任しました。総勢74名の新しい教職員集団が一丸となって力を合わせ、さらに充実した教育活動を作り上げていく所存です。

進級・入学を祝う各式典では、在校生・新入生それぞれの門出にふさわしい「3つの願い」を祝詞して贈りましたが、共通した点は「言葉を大切にしよう」という話をしました。そのための手軽な方法は読書です。ぜひ、図書館や書店を巡って、新しい本との出会いを楽しんでください。また、新聞は情報の塊りです。中学生の皆さんにとっては難しい記事もたくさんあるかと思いますが、気になった記事から少しずつ範囲を広げて行きましょう。そして、気に入った言葉や情報があれば、是非メモを取りましょう。私も中学校の時から「言葉ノート」を作り、気に入った言葉、気になる言葉をメモして来ました。

今日は朝から冷たい雨模様。「花時の雨」という言葉が似合う季節ですが、こうして大勢の生徒や新しい仲間を迎えると、なぜか元気が湧いてきます。さあ、新しい年度の始まりです。初心の気持ちを忘れずに、新たな学びを楽しみながら、「ひとつ上の高みをめざそう」じゃありませんか。



校長 石飛 一吉